



め た せ こ い あ

至 創 努 校
誠 造 力 訓

島根県立吉賀高等学校 〒699-5522 鹿足郡吉賀町七日市 937
電話 (0856) 78-0029 FAX (0856) 78-0742
HP アドレス <http://www.shimanet.ed.jp/yoshika/>

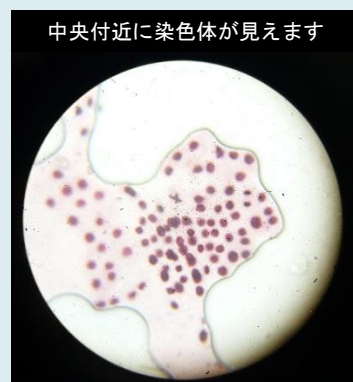
理科の授業（中高一貫教育）を参観して

吉賀高等学校 校長 齋藤雅典

6月27日から7月3日にかけて、吉賀高校の生物の教員が、町内の各中学校で出前授業を行いました。「細胞分裂」がテーマです。中学3年生が顕微鏡で分裂中の染色体を観察しました。タマネギの根を切り取って溶液で固定し、つぶさないようにプレパラートにセットしないとうまく見るできません。経験と要領が必要らしく、中学校のある先生は「自分もはじめて染色体を見ることに成功した」と言っておられました。途中、中学校の範囲を超える説明もありましたが、その時は高校の教員が中学校の先生に確認しながら話をしていました。また、顕微鏡などの一部の器具は高校のものを使用したようです。

その日は、生徒全員がうまく観察できたようで、中学校の先生方は喜んでおられました。私は、中高一貫教育の取り組みの中でこうした場面がもっともっと増えてほしいと思います。英語と数学では以前から高校の教員が中学校の授業に参加しています。3人もしくは2人しかいない教員が4つの中学校へ出かけるために、中学校側から見ると回数が少なく、十分なものになっていない状況であるかもしれません。しかし、中高一貫教育の中では大切にすべき取り組みです。**6年間の見通しをもって、中高の教員と一緒に中高生を育てること。**私は、中高一貫教育をこのように捉えます。吉賀地域の中高一貫教育では中高生と一緒に活動する機会が多くあります。このとき、一緒に活動することそのものが目的ではなく、子ども達を育てることが目的であることを、もう一度自覚する必要があります。

連携型の中高一貫教育校は、全国的に見ても多くは人口が少ない地域に設置され、高校の生徒数確保を目指して始められたところが多いようです。しかし、はじめから生徒募集を目的とするのではなく、中高の教員が一緒になって子ども達を育てることを続けることによって中学校と高校の互いの信頼感が増し、遠回りではあっても、やがては生徒募集にも結びついていくのではないかと私はそう考えます。



よしか祭に向けて始動！！

よしか祭に向けての活動が始まりました。まずは色別集会を実施しました。チームのリーダー達により、メンバーの顔合わせや競技種目等の確認等を行いました。よしか祭は9月5日～7日の期間で開催します。

皆様には、是非お越しいただき、吉高生の活力を感じていただきたいと思います。



新旧生徒会執行部役員交代

新生徒会が発足しました。写真は、新生徒会長の吉村諒太君が、執行部のメンバーを紹介しているところです。新しい生徒会には、これからの吉高の活動を活気あるものにしてもらいたと思います。

＜新生徒会長新任の挨拶＞(吉村諒太)

僕は去年一年間執行部の総務として、よしか祭での生徒会企画や生徒会誌「盛岳」の作成など、様々な活動をしてきました。特に「盛岳」作成では、原稿の依頼や編集、パソコンへの入力作業など様々な仕事があり大変でしたが、楽しく作業でき、完成したときはとても達成感がありました。一方で、活動をしなが、よしか祭での生徒会企画や「盛岳」の内容に生徒の皆さんの意見をもっと取り入れると、アイデアが増えてより良いものができるのではないかと感じました。今後、皆さんの意見をできる限り取り入れ、執行部を中心に全校のみんなで協力できる学校をつくれるようにがんばりたいです。

＜旧生徒会長退任の挨拶＞(宗本道明)

1年間生徒会長として振り返ってみると、とても大変な1年だったと思います。会長になって、よしか祭のテーマを決めるとき、いい案が出てこなくて夜7時くらいまで副会長の山本隆大君と学校に残って考えたことを覚えています。その時はとても大変で今後1年間もやっていけるのかという不安すら感じました。しかし、今思うとこのメンバーで生徒会の仕事を一緒にできて本当によかったと思っています。みんなのおかげで、よしか祭をはじめとする様々な行事に全力で取り組むことができました。ただ、僕は挨拶が下手で結局なかなか上達しませんでした。挨拶は大切です。次の会長の吉村君には僕以上に上手な挨拶をしてもらい、しっかりがんばってもらいたと思いますし、期待もしています。これまでありがとうございました、そして、新しい生徒会のメンバーには僕ら以上のがんばりをしてほしいと思います。

＜生徒会執行部役員＞

(会長) 吉村諒太 (副会長) 小田恭也 (総務) 石井恒星 (書記) 野田歩乃花 (会計) 田淵捺姫
(文化・放送委員長) 石田梨紗 (体育委員長) 喜島貴志 (保健委員長) 部村友哉
(図書委員長) 松原瑞歩

避難訓練実施

7月1日に避難訓練が実施されました。学校では、安全な生活環



境を整えるため様々な取り組みをしています。避難訓練はその中でも最も重要な取り組みです。もしもの時に生徒自身がどのように動けばいいのかを確認することと、学校の教職員がどのように生徒を誘導するかをしっかりと確認するためのものです。2学期にも予定しており、その時には消火訓練も実施する予定になっています。

中学生一日体験

6月17日、吉賀町内の中学生を吉賀高校に招き、授業や部活動を体験し、吉高の雰囲気を感じ取ってもらいました。この体験が中学生の進路決定に役立ってもらえればと考えています。



吉高生、益田市総体で大活躍！！

7月9日に益田市総体が実施されました。この大会は、益田市と鹿足郡の各高校で球技大会を実施し、勝ち抜いたチームが学校代表として参加するイベントです。各学校の体育の授業の成果を競い合うという一面も持っている大会であるとも考えることもできます。

吉賀高校は、予選である球技大会から大変な盛り上がりを見せてくれました。それぞれが一生懸命に取り組みましたが、競技への取り組みはもちろん、応援の態度についても、大会をみんなで盛り上げようという全校生徒の意思が伝わってくるような立派なものでした。

益田市総体では出場種目すべてで上位進出！圧倒的な技術と団結力を見せつけました。

＜益田市総体結果＞

〔バレーボール〕

男子 準優勝

女子 優勝

〔バスケットボール〕

男子 優勝

女子 ベスト4

＜校内球技大会(益田市総体予選)結果＞

〔バレーボール〕

男子

女子

1位 3年生A

2年生A

2位 3年生C

3年生A

3位 2年生A

1年生A

〔バスケットボール〕

男子

女子

1位 3年生B

2年生A

2位 2年生A

3年生A

※バスケットは3位なし

【校内球技大会の様子】



午前中は男女共にバレーボールを実施。レベルは高く、白熱した試合になりました。吉高生の基礎体力の高さが際立っていました。



午後は男女共にバスケットボールを実施。午前中にバレーで激しく動いたにも関わらず、迫力のある動きを見せてくれました。



応援態度も抜群でした。応援されていた競技の選手たちは、きっと嬉しかったのではないかと思います。



突然出来上がった(!)円陣。この中には、勢いだけで(なんとなく)、わけもわからず円陣に加わった生徒もいるはず…。

音楽部の活動

音楽部が8月22日に大田市民会館で実施されるNHK全国音楽コンクール(島根県コンクール)に出場します。学校のイベント等ではいつも活躍している音楽部。今回参加するコンクールは合唱を行います。バンドから合唱まで幅広く活動している音楽部ですが、是非、上位入賞を目指してがんばってほしいものです。

(課題曲)『共演者』

(自由曲)『絵の中の季節』から 棗(なつめ)のうた・なにをさがしに』



3年生、進路に向けて取り組み中！！

少し前(5月23日)になりますが、3年生の進路ガイダンスが実施されました。このイベントは大学や専門学校から講師を招いて、各専門分野に関する知識や技術を体験的に学ぶという進路活動の一つです。現在、3年生は希望進路実現に向け様々な取り組みをしています。イベントの実施は、可能な限り多くの情報や体験の中で進路活動に取り組んでもらいたいという趣旨もあります。現在取り組んでいるすべての進路に関する活動は今後の将来を決定づける大切なものです。他人に頼るのではなく、しっかり自分で考えて行動し、希望が実現する方向へ自ら歩いていってほしいと思います。



(上の2枚の写真は、いずれも進路ガイダンスでの取り組みの様子。このガイダンスだけでなく、平日や休日の補習・進路別の模試の実施など、生徒と職員が一丸となって多くの取り組みを実践中です。

中高一貫教育だより -吉賀地域中高一貫教育事務局(島根県立吉賀高等学校内)-

授業交流 理科 出前授業

6月27日(金)～7月3日(木)にわたって、町内4中学校で理科の出前授業が行われました。中学校教員ではかなりの技術を要する「タマネギの根の細胞分裂」の観察を、吉賀高校の廣田先生(生物担当)に指導していただきました。教科書に出ている写真と同じ細胞分裂の様子が見えたときの生徒の顔はとても嬉しそうでした。中学校の先生方も、観察の手順を丁寧に示して説明する廣田先生の授業に刺激を受けました。これからも各教科で積極的に吉賀高校の先生方と交流していきたいと思っています。

